



平成29年6月号

太田小学校図書室

図書カードは、なん枚目まで進んだかな？

新しい図書カードに進んだ人には、しおりのプレゼントがあります。

まだもらっていない人は、図書当番か司書の先生に言って、しおりをもらってください。



☆6月のお話会のお知らせ☆

6月23日(金曜日)

8:15~8:30

礼法室

はるがきた

なかなか訪れない春にしびれを切らした街の人々が思いついた、あっと驚くこととは...。春の訪れのうれしさと暖かさ、力がわいてくる様子を描きます。

1階つままルーム
テスの木

テスといっしょに遊び、その成長を見守ってくれていた大事な木が嵐でおれ、切りたおされることになる。大事な友人の喪失にきちんと向き合い、のりこえていく姿を描きます。

2階多目的スペース
どろんこハリー

ハリーは、黒いぶちのある白いぬです。なんでも好きだけど、お風呂にはいることだけはだいきらいでした。ある日、お風呂にお湯をいれる音がきこえてくると...

図書室
しずくのぼうけん

村のおばあさんのバケツから、しずくがびしゃんと飛び出して旅に出ました。途中、しずくは氷蒸気になったり、氷になったり、またまたしずくに戻ったり...。水の三態を楽しい物語で伝えます。

海外の絵本をよんでみよう

お話会にもよんでもらった絵本がたくさんあります。手にとって読んでみましょう。



☆翻訳家とは？

外国の絵本を日本の子ども達に読んでもらうように、原文を日本語になおす仕事をする人たちがいます。詩人の谷川俊太郎は「スイミー」「にじいろのさかな」「スヌーピー」、石井桃子は「くまのプーさん」「ちいさいおうち」、もりひさしは「はらぺこあおむし」「はちうえぼくにまかせて」等を、手がけています。有名な日本の児童文学作家が多いようです。

光吉夏弥によって1954年に翻訳されたアメリカの「ひとまねこざる」に出てくるスパゲティは、当時の日本では身近なものではなくうどんと訳されていました。今では、アニメの「おさるのジョージ」となって、みんなの人気者です。